クイックリファレンスマニュアル

© RSJ2021実行委員会

RSJ2021　禁止事項

- **参加申込者以外への行事アクセスマップログイン情報漏洩の禁止**
- **講演画面の一切の手段を用いた録画の禁止**
- **記録したデータを外部流出も禁止**

  （運営側のみ参考として録画します。ご了承ください。）
- **全員宛てのチャット発信の禁止**

  （プライベートチャットログは各々で保存, 個人情報取扱注意）

© RSJ2021実行委員会

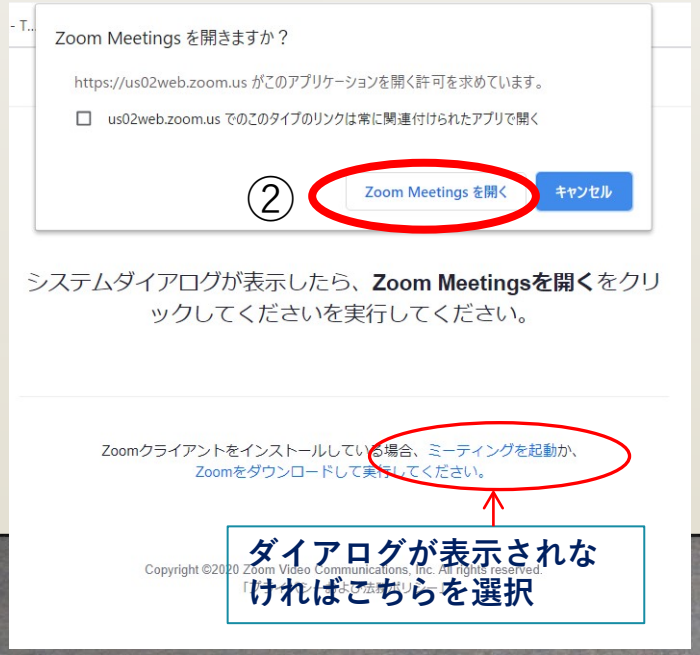
1. 接続：zoomミーティング/ウェビナー【全参加者共通】

【推奨】パソコン,LAN環境→速度の速いもの． マイク付きヘッドセット．
Zoomデスクトップクライアントアプリ**インストール済を前提**とした説明です．

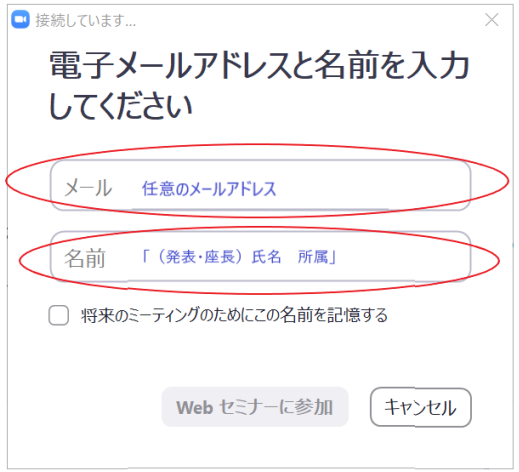
① **行事アクセスマップより入室される番号をクリック．**

② ブラウザが起動し、「Zoom Meeting s を開く※」を選択．

③ zoomアプリが起動し、入室完了．



**※クライアントアプリにサインインしていない場合,下記のようなメールアドレスや氏名等の入力画面が出る場合がございます．
任意のアドレス, 氏名を入力の上,お進みください．**

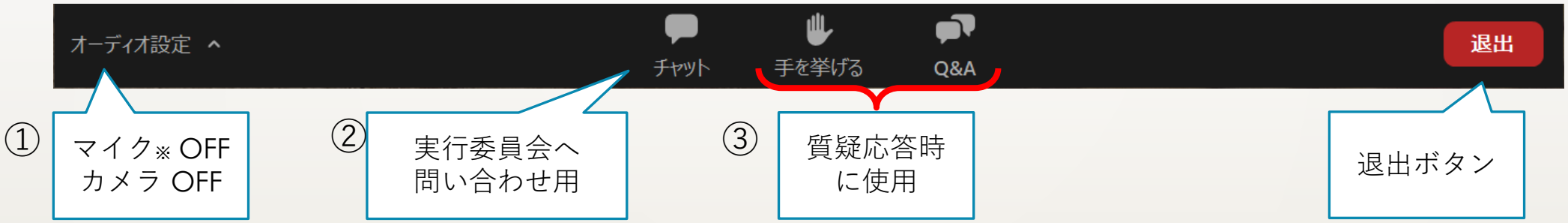


**ミーティングIDとパスワードでの入室はできません。
入室パスワードは非公開です。**

© RSJ2021実行委員会

2. 参加：特別講演会【zoomウェビナー　全参加者共通】

入室後のコントロールパネル　**セッションで使用するzoomミーティングとアイコンが異なります**



① [オーディオ設定]：特別講演時はマイク・カメラ共に初期設定がOFF.
※質疑応答時に指名された方にホストよりマイク使用許可を送信.

② [チャット]：実行委員会（運営側）への連絡・問い合わせ用.

③ [手を挙げる/Q＆A]：質疑応答時に使用.
・参加者がQ&Aに書き込んだ内容を司会者が代行し講演者に質問する.
・参加者が手を挙げるボタンで知らせ、司会に指名されたら許可された後に参加者自身がマイク使用し口頭で質問する.

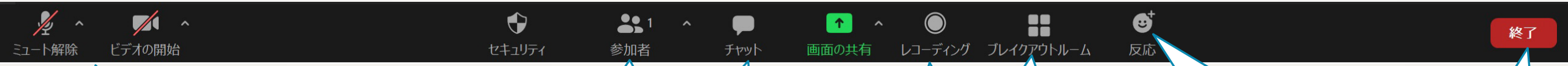
特別講演が終了しましたら一旦退出し、行事アクセスマップより各セッション室へ入室

© RSJ2021実行委員会

3. セッションへの参加【zoomミーティング　全参加者共通】

入室後のコントロールパネル

特別講演で使用するzoomウェビナーとアイコンが異なります



マイク ON/OFF
カメラ ON/OFF

参加者リスト
展開

チャット
展開ボタン

使用不可

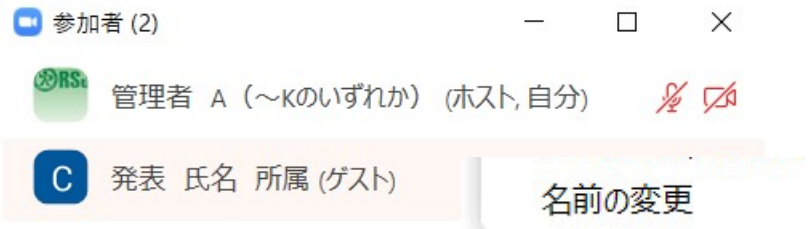
ブレークアウトルーム入室
発表後の自由
討論に利用

適度に使用ください

退出ボタン

「参加者リスト」が表示

①自分の名前上で右クリック
②表示名を変更



「チャット画面」が表示

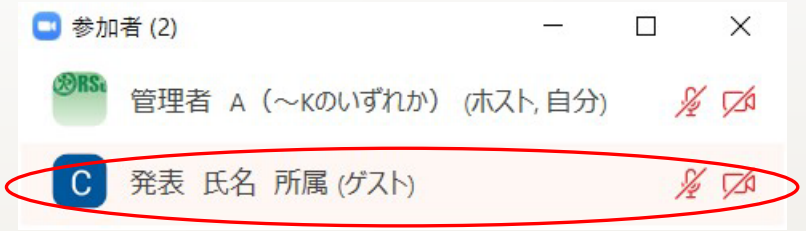
送信宛先を確認！
管理者・監督者への連絡用、
またセッション終了後の懇談等に使用可。
全員へのチャット送信は不可

© RSJ2021実行委員会

4. 発表者：画面共有～発表手順【zoomミーティング】

各セッション開始15分前に入室、「発表 氏名 所属」の変更、座長より出欠確認

①座長指示によりマイク・カメラON　講演開始



②「画面の共有」をクリック

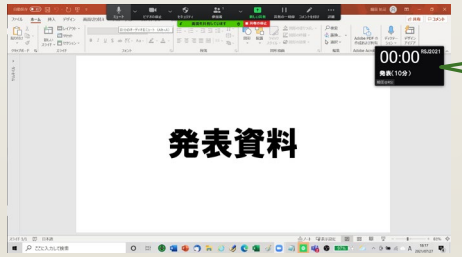
③共有する画面を選択.

・共有データ内に動画あり
　　→「全画面表示のビデオ クリップに最適化」に✔

・動画内に音声あり
　　→「コンピュータサウンドの共有」に✔

④画面共有開始

⑤講演時間厳守：発表10分、質疑応答5分



タイマーを確認

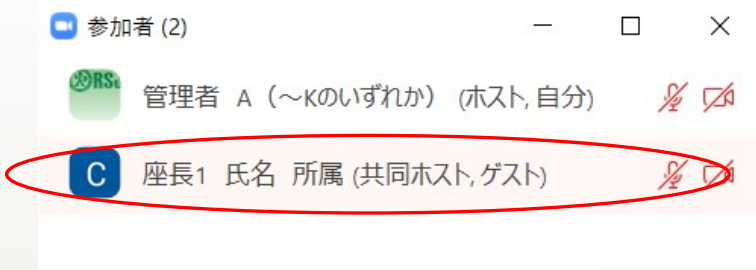
⑥画面共有停止　→⑦マイク・カメラOFF

次の発表者はすぐに画面共有できるよう準備し、座長の指示をお待ちください

© RSJ2021実行委員会

5. 座長：セッション進行

各セッション15分前に入室、「座長 氏名 所属」の変更、
管理者により共同ホスト権限を付与される



① **該当セッションの発表者の点呼、氏名の確認**
② **セッションの開始を宣言**

③ 発表者へマイク・カメラON/講演開始/画面共有指示
④ 発表開始を宣言（口頭）＞＞タイマービデオのカウント開始
⑤ 講演10分経過：タイマービデオが緑に変化。終わらなければ口頭で警告
⑥ 質疑応答開始指示
⑦ 質疑応答5分経過：タイマービデオが赤に変化。質疑応答終了合図（口頭）
⑧ 画面共有停止指示/マイク・カメラOFF指示
⑨ 次の講演者へ準備開始指示（以下③から⑨を繰り返す）

⑩ **セッションの終了を宣言**

以降、次のセッション集合時間まで、
情報交換・懇談等に**ブレークアウトルーム**を使用ください

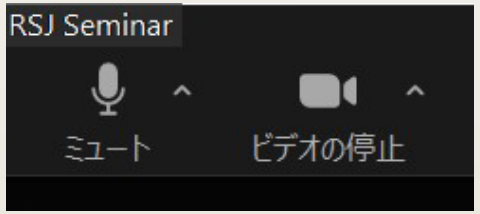
© RSJ2021実行委員会

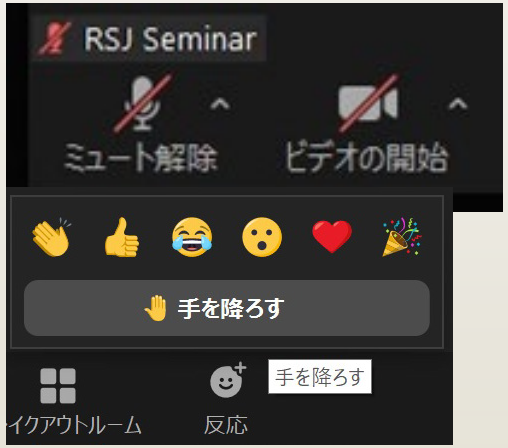
6. 聴講者：質疑応答

入室は随時,「発表者」「座長」「監督者」が他の部屋へ聴講者として入室される場合は
必ず氏名の書き換えをお願いします！！

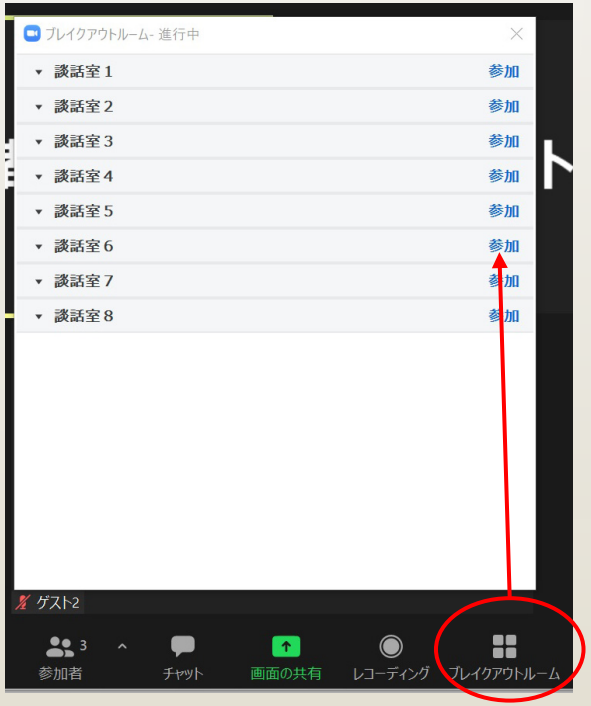
①質疑応答が開始したら、
　質問希望の場合は **反応の「挙手」ボタン**を押す。

②座長から指名を受けたら、**マイクONにして質問開始.**
③自分の質疑終了後は、**必ずマイクOFFにし挙手ボタンを下げる.**





講演者の発言や他の聴講者の
質問に「反応」ボタンで
リアクション可.



④発表終了後に、**ブレークアウトルーム**で、発表者や他の聴講者と、
　情報交換、懇談が可能

© RSJ2021実行委員会